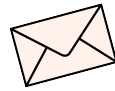


皆様からの意見を 市政に

メール&ふれあい箱での
ご意見を紹介します



市では、市政全般における皆様からのご意見・ご要望を「メール」および「ふれあい箱」でお聴きしています。

ここでは、お寄せいただきましたご意見ご要望を紹介します。

なお、紙面の都合によりご意見などを一部割愛させていただいておりますのでご了承ください。

☆ふれあい箱は、市役所各庁舎・各コミュニティセンターなどに設置してあります。ぜひご意見をお寄せください。



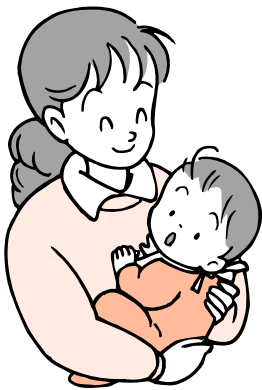
Q. 子育てのじゃぶじり

2月号広報に医療費についての意見を見ましたが、就学前まで無料は、他の市町村では当たり前に考えられていると思います。

小学3年生まで無料にと議会だよりに載っていましたが中学生まで無料に拡大される市町村があるのをきくと、愛西市に住んでいて特にいいと思うこともないです。妊婦健診の助成のある市も出てきています。出産・そして学童のことなど子育てのしにくい市だと感じます。子育てのしやすい環境にしたいです。

【市内 女性】

A. 乳幼児医療につきましても、愛西市において無料化を1歳拡大すると約3千万円の予算が必要となります。現在、愛知県から乳幼児医療費について補助金(医療費1/2)をいただいておりますが、その対象は4歳未満児まで



で、4歳以上は市単独事業になります。従いまして、今後、県や市の財政状況を見ながら検討していきたいと考えます。また、子育てしやすい環境にして欲しいとの要望について、市としても、

子育て支援の方策を様々な市民の方からのご意見をいただき、市としてできることから取り組んでいきたいと考えています。妊婦健診についても、現状では海部地区の市町村と同等の健診回数であり、市では妊婦の支援として妊婦健診の回数増加より、困ったときに相談できる身近な相談相手、場所、情報の提供であると考えて教室の充実に取り組んでいます。

さらに、現在市内の小学校区で児童館および学童保育が無いのは、佐織地区の北河田・西川端、八開地区の開治・八輪の4小学校区です。本年度は、八開地区の開治小学校区に児童クラブ施設(学童保育)を造り、平成19年4月に開設しました。残りの学区についても順次児童館もしくは学童保育施設を設置していく予定であります。

子育てしやすい環境とは、各個人、家庭、地域の状況により、それぞれ違った要望があると思います。今後多くの方が望まれる支援、全体的に見て必要な支援、優先的に実施が必要な支援など総合的に検討してより良い環境になるよう取り組んでいきます。

【佐織庁舎 保険年金課・

健康推進課・児童福祉課】

Q. 犬のフンの始末について

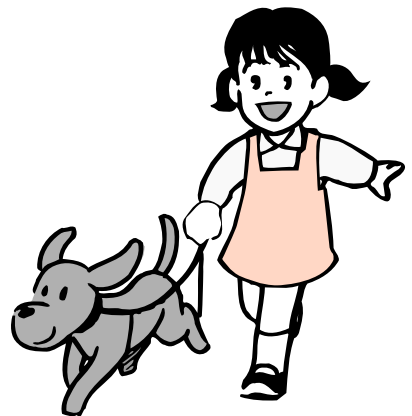
犬のフンを放置してあるのを見かけます。景観的・衛生的にもあまりよくなく、気になります。

飼い主の方に対して、何か市として指導していただけないでしょうか。

【無記名】

A. 市では、広報紙に「犬の飼い主の皆さんへお願い」という内容の記事を掲載させていただき啓発を図っております。その中には、散歩時の犬のフンの後始末に対するPRをさせていただいており、今後も折を見て、引き続き掲載をさせていただく予定をしております。

また、必要に応じて犬のフン防止の看板を設置しており、要望があれば、今後も設置していく予定です。ご理解とご協力をお願いします。



【佐織庁舎 環境課】